１　実践の概要

テーマ	地震･津波の説明と命を守るために普段からすべきことについて
外部指導者	秋田大学地域防災減災総合研究センター　　教授　水田　敏彦　氏
実施日時	令和５年１０月１１日（水）　午前１０時から　１０時５０分まで
実施場所	秋田聖徳会第ニルンビニ園
参 加 者	園　児　　２９名　　教職員　　４名　　地域住民　　６名

２　実践内容

講演や演習等の様子

＜知っていればこわくない地震＞

〇じしんがおこったらどうなる？

・地震・津波の頻度について

・地震や津波から命を守るために正しい知識を身に付け、正しく準備する

・地震が起こる仕組みと被害について

〇じしんがおこったらどうする？

・頭を守って逃げる

〇こうずいがおこったらどうする？

・避難することが一番大事

３　参加者の感想

地域住民	・地震の仕組みについて模型を使った説明や､クイズ形式で学ぶことができ､楽しく学ぶことができた｡普段からの避難準備や避難方法について知ることができ大変ためになった。
職　　員	・実際の映像も合わせてのお話で大変勉強になり、子どもたちへの防災意識へとつながり意義のある物となっております。地震に加え、洪水についてもお話をしていただき、防災の参考になりました。ありがとうございました。